

諏訪地方社保協ニュース

諏訪6市町村議会に陳情書を提出！

要望について回答・懇談を求める

12月議会での採択結果

市町村	①	※	②	※
茅野市	採択	○	採択	○
原村	採択	○	採択	○
下諏訪町	趣旨採択	○	趣旨採択	○
諏訪市	一部採択	○	不採択	×
富士見町	継続審査	△	継続審査	△
岡谷市	不採択	×	不採択	×

※ ○は国に対して意見書提出

今年度も一月九日と一四日の二日間で諏訪六市町村と広域連合に「国保・介護・福祉医療に関する要望書」を提出し、回答と懇談を申し入れました。その際に各自自治体の議会事務局に立ち寄り、「介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める意見書の提出を求める陳情書」ならびに「次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書の提出を求める陳情書」を六市町村の一月二日議会に間に合うよう

に提出しました。二つの陳情書は安倍自公政権が押しすすめる医療介護改悪戦略の内容について各自自治体が国に対して反対意見を上げるといふ運動です。一月二日本議会前に審議する各委員会から説明を求められて一月八日午前諏訪市、午後原村、一月二三日茅野市、一月二日五日下諏訪町に村田事務局長が出席しました。委員会で説明をした四議会では採択されましたが、請願陳情に通常説明を求めている岡谷市・富士見町では不採択が継続審議となりました。

秋のキャラバン行動

昨年度に続いて行われた、キャラバンでは一月二〇日に岡谷市、二二日に茅野市で懇談。両市からは懇談当日に文書回答が出されました。今年四月から始まる新総合事業に重点を置いての懇談でしたが、市の担当者も詳細には把握していない印象でした。また一月になって諏訪市から文書回答があり三月二四日に懇談予定です。他は未定。

更新できない、要支援も？

右図は岡谷市の新しい総合事業の手続き方法を表したものです。ですが、問題は左吹き出しの「訪問介護・通所介護のみの利用を希望される方」は介護保険の更新ではなく、基本チェックリストを記入するようになっていきます。また右の吹き出しには、介護保

険更新できるのは「デイケア、ショートステイ、福祉用具貸与が必要な方」となっています。今まで諏訪広域や岡谷市の説明の中でもこのような手続きの話はありませんでした。これでは介護保険の更新を受ける権利を奪うことになってしまいます。他の自治体でこのような情報があればご連絡下さい。

